
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第17週
(4月26日～5月2日)

* 2010年5月7日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年5月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年17週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	48	61	45	50	1212	268	7299
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					1		2
	細菌性赤痢	2	1	2	1	25	4	53
	腸管出血性大腸菌感染症	5	2	3	1	42	15	351
	腸チフス			1		1	2	10
	パラチフス					2		9
四類	E型肝炎					5		22
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2		2	1	20	3	151
	エキノコックス症							2
	黄熱							
	オウム病							2
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					3	4	37
	デング熱	1		2		11		41
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱					1	1	9
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア	1	2			8	1	21
野兔病								
ライム病					1		3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽					1		2	
レジオネラ症		1	1		10	11	163	
レプトスピラ症					1		1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		14週	15週	16週	17週	年累計	17週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	4	3	3	53	10	255
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1				15	1	56
	急性脳炎 *2					8	3	87
	クリプトスポリジウム症					1		4
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	5	2	49
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		5	1	45
	後天性免疫不全症候群	10	9	5	5	153	12	416
	ジアルジア症				1	6	5	27
	髄膜炎菌性髄膜炎							3
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	4	3	3	52	6	170
	破傷風				1	2	1	24
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		6	1	28
	風しん	1		1	1	7	1	32
麻しん		4	2	4	25	10	168	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—	—	—	—	
2010/5/7集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 50件 肺結核29件、その他の結核19件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は国内48件、ネパール1件、モザンビーク1件、年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代1件、20歳代11件、30歳代2件、40歳代5件、50歳代8件、60歳代7件、70歳代4件、80歳代8件、90歳以上1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 菌種はソンネ、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 無症状病原体保有者1件。血清型・毒素型はO91(VT1)、年齢は20歳代であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管アメーバ症2件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触1件、その他(不明)2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJDで、年齢は50歳代であった。

後天性免疫不全症候群 5件 無症候キャリア1件、AIDS1件、その他3件で、その他3件中1件は梅毒(無症候)との重複感染が確認されている。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代1件、30歳代2件、40歳代1件、AIDS患者の年齢は40歳代である。推定感染地は国内4件、中国1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間3件、異性間2件)であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地はギニアで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒 I 期1件、無症候2件。推定感染地は国内2件、中国1件で、推定感染経路は全て性的接触(同性間1件、異性間1件、不明1件)であった。

破傷風 1件 患者は5歳未満、破傷風トキソイド含有ワクチン接種歴は無しであった。創傷からの感染が疑われている。

風しん 1件 検査診断例で、年齢は5歳未満、風しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

麻しん 4件 麻しん(検査診断例)2件、麻しん(臨床診断例)2件で、年齢は5歳未満2件、10歳代1件、30歳代1件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回3件、不明1件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年17週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		14週	15週	16週	17週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	14	13	7	5	0.03	145	150
	咽頭結膜熱	20	26	36	35	0.24		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	195	209	232	272	1.88		
	感染性胃腸炎	1,144	1,240	1,468	1,299	8.96		
	水痘	243	208	243	235	1.62		
	手足口病	32	38	41	62	0.43		
	伝染性紅斑	50	77	80	68	0.47		
	突発性発しん	82	88	89	75	0.52		
	百日咳	6	5	7	5	0.03		
	ヘルパンギーナ	11	16	27	30	0.21		
	流行性耳下腺炎	107	97	99	94	0.65		
	不明発しん症 (注1)	5	11	14	6	0.04		
MCLS(川崎病) (注1)	0	2	2	1	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	23	13	27	26	0.10	271	290
眼科	急性出血性結膜炎	3	1	1	1	0.03	37	39
	流行性角結膜炎	21	12	19	21	0.57		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	0	2	1	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	2	2	9	7	0.29		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	0	0	0	0.00		

2010/5/7集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・手足口病の定点当たり報告数は4週連続して増加した。過去5年平均の同時期と比較して多く今後の推移に注意が必要である。
- ・伝染性紅斑の定点当たり報告数は微減した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。

(定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

- ・手足口病:近隣の社会福祉施設で手足口病の児が多数出ており、高熱を伴っている。

島しょ保健所管内定点医療機関

- ・水痘:家族内感染。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1	1		16	4			3	1	
～11か月	1	2	1	102	16	7	2	33		2
1歳	3	6	4	196	40	21	2	38		10
2歳		5	9	146	42	14	4	1	1	6
3歳		8	29	132	43	8	8			4
4歳		7	36	123	30	5	5			3
5歳			38	94	23	2	12			
6歳			40	72	14	1	8			3
7歳		1	34	80	10	2	9			
8歳		2	18	61	3	1	8			
9歳			17	43	2		3		2	
10～14歳		1	32	93	5		7			
15～19歳		1	4	14						
20～29歳		1	10	127	3	1			1	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	35	272	1299	235	62	68	75	5	30
先週比	-2	-1	40	-169	-8	21	-12	-14	-2	3

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月						
1歳	9	3				
2歳	7	1				1
3歳	10		1	3		
4歳	17			2		
5歳	9					
6歳	15			4		
7歳	5					
8歳	5					
9歳	5					
10～14歳	10			3		
15～19歳	1	1		5		
20～29歳	1			3		3
30～39歳				1	1	5
40～49歳				3		4
50～59歳				1		2
60～69歳				1		3
70～79歳						3
80歳以上						
合計	94	6	1	26	1	21
先週比	-5	-8	-1	-1		2

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年17週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳	1	2
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		1
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	4

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年17週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1	1					
中央区			6	31	12			1		
みなと		2	11	54	7	2	4	4	1	4
新宿区			2	22				1		
文京			1	19	9		1			
台東		1	8	35	1	3		3		
墨田区		1	3	8	2	1	3	4		
江東区			6	94	7	5	1	5		
品川区		4	10	55	16	3		6		3
目黒区			2	19				1		1
大田区		23	13	134	22	4	2	3		4
世田谷			9	71	9	3		2		1
渋谷区				21	6	2		4		
中野区	1		15	56		6	10	1		
杉並			4	60	3	3		2		
池袋	1		1	22	4		1			
北区			4	22	5		2	2		
荒川区			2	22	1		1			3
板橋区			1	13	4	4	1	1	1	1
練馬区	1		12	31	10	6		5		3
足立			20	19	8	2	10	1		
葛飾区			4	37	10	1	7	3		1
江戸川			16	71	11	7	9	4	2	
八王子市		1	41	92	13		6	8		2
西多摩			8	31	3		1			
南多摩			8	39	11		1	3		2
町田			25	62	16	7	1	2		1
多摩立川			1	18	4	1	2			1
多摩府中	1	1	15	47	23		2	4		
多摩小平		2	24	93	16	2	3	5	1	3
島しょ	1				1					
東京都合計	5	35	272	1,299	235	62	68	75	5	30

全数把握対象疾患
(風しん、麻疹)報告数

【保健所別】 2010年17週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1
みなと	3			3		
新宿区	1					
文京						3
台東				2		
墨田区	2					
江東区	5					1
品川区	3	1		1		
目黒区						1
大田区	3			4		
世田谷	10			1		2
渋谷区						
中野区		1		2		1
杉並	2					2
池袋	6					
北区	3					
荒川区				1		1
板橋区						
練馬区	6		1	3		
足立	3			2	1	1
葛飾区	9	1				
江戸川	8					1
八王子市	5	2				4
西多摩	1					
南多摩	3			1		
町田	9			3		
多摩立川	3					
多摩府中	5			2		1
多摩小平	4	1		1		2
島しょ						

東京都合計	94	6	1	26	1	21
-------	----	---	---	----	---	----

	風しん	麻疹
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		2
世田谷	1	
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		1
足立		
葛飾区		1
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	4
-------	---	---

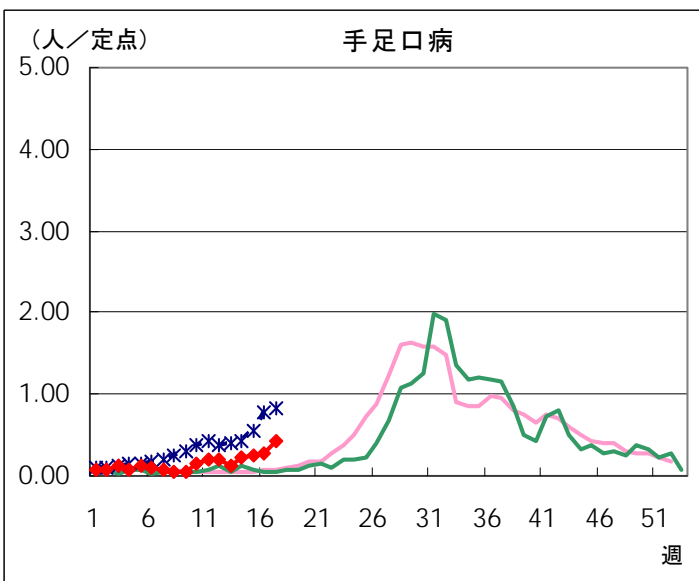
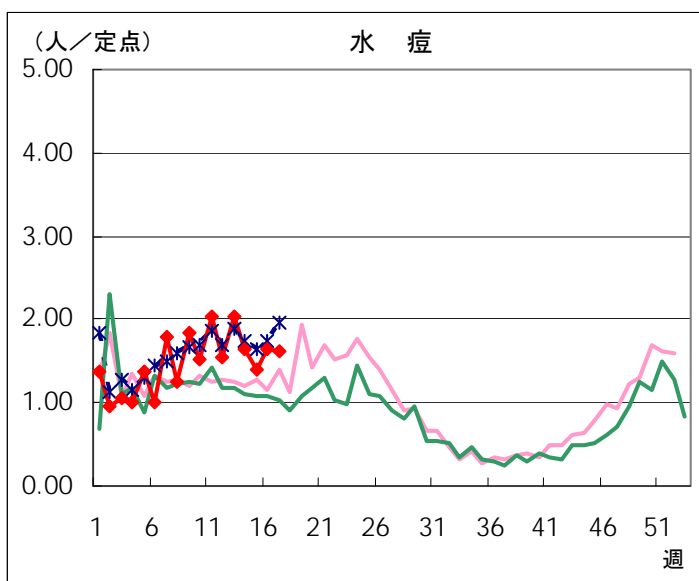
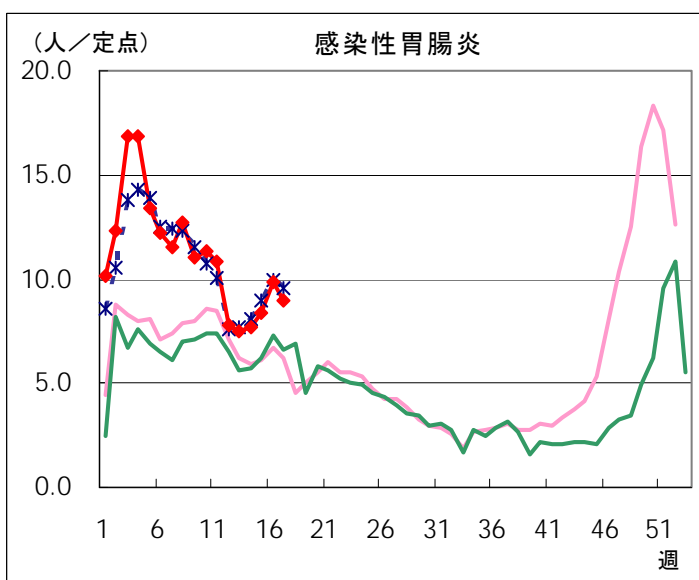
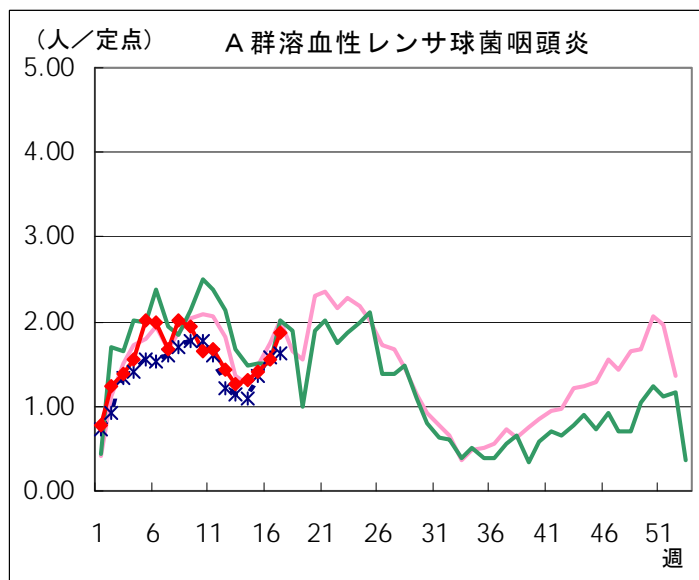
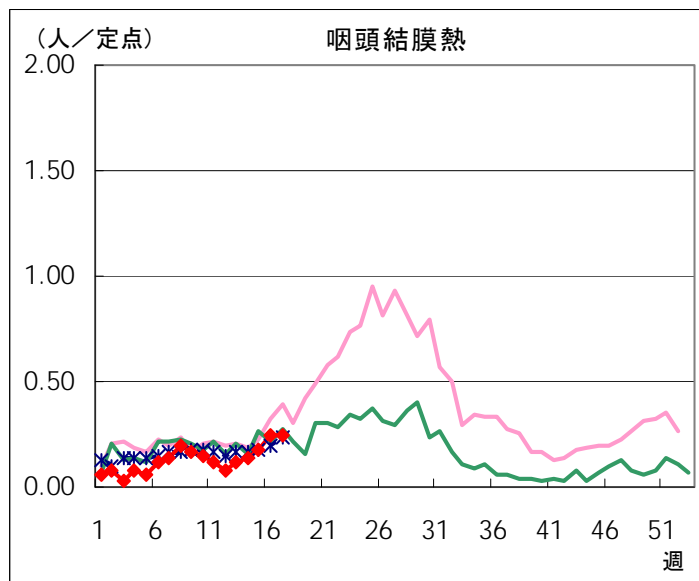
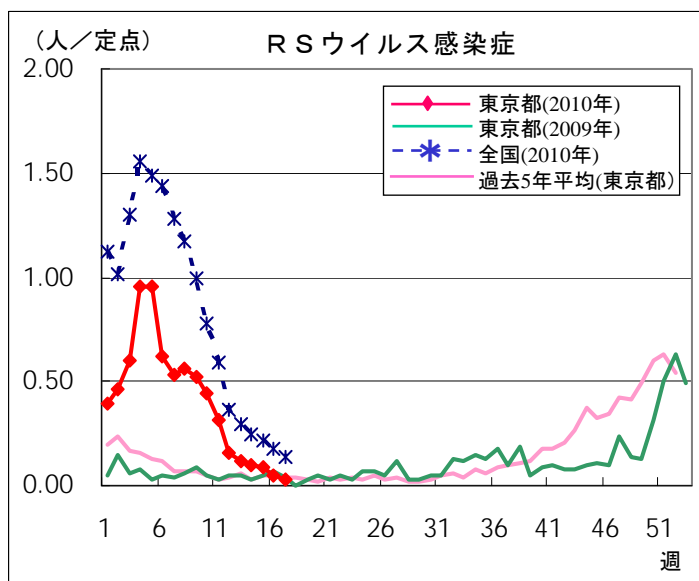
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年17週

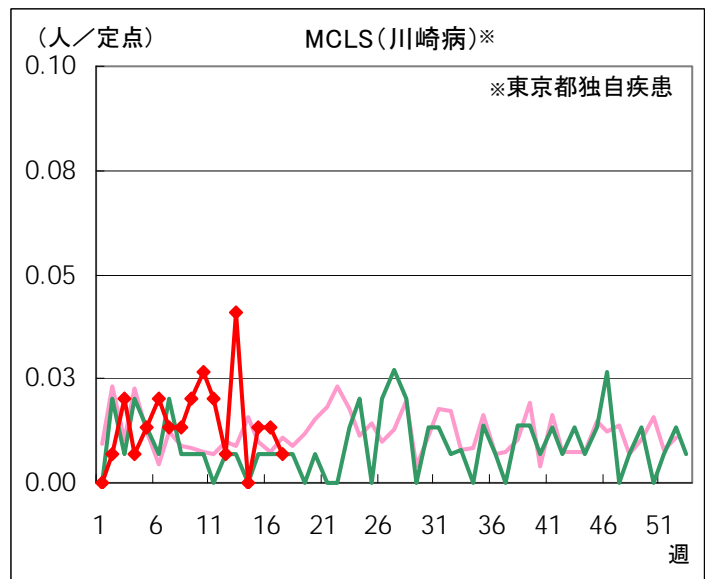
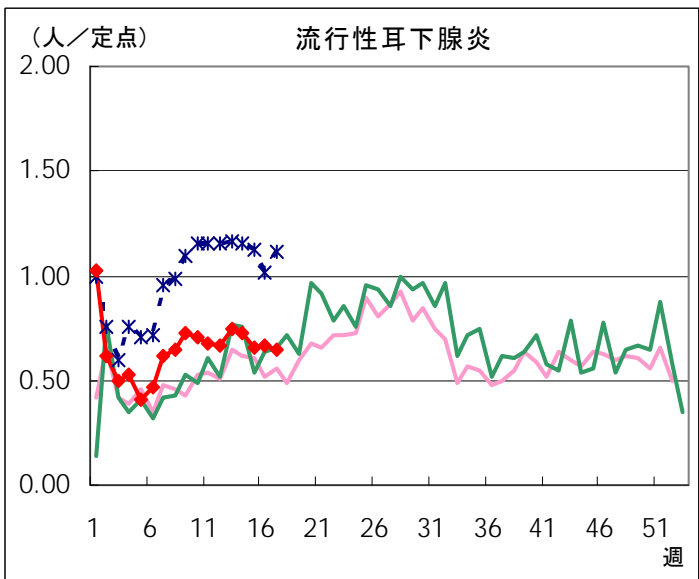
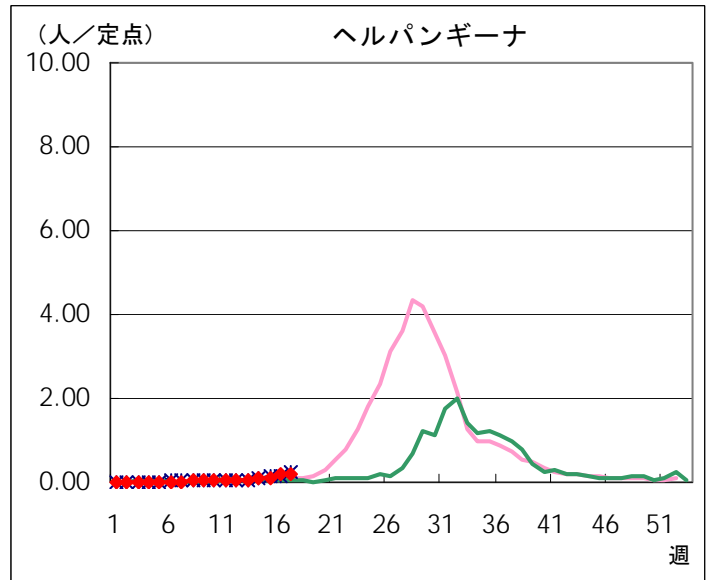
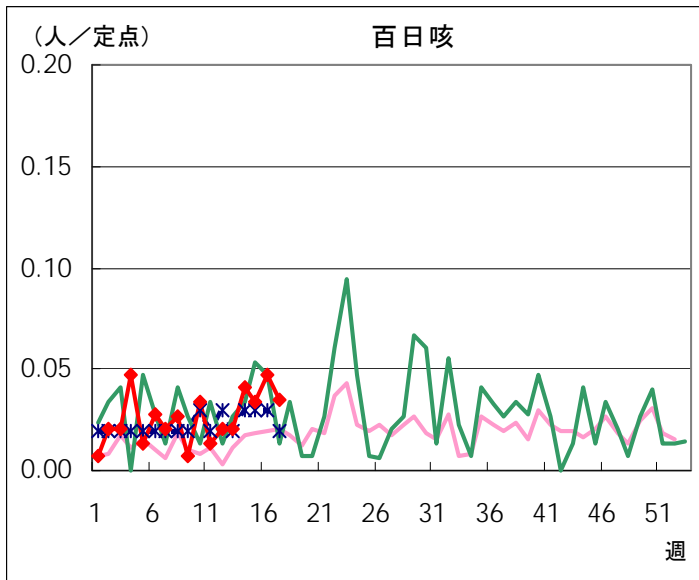
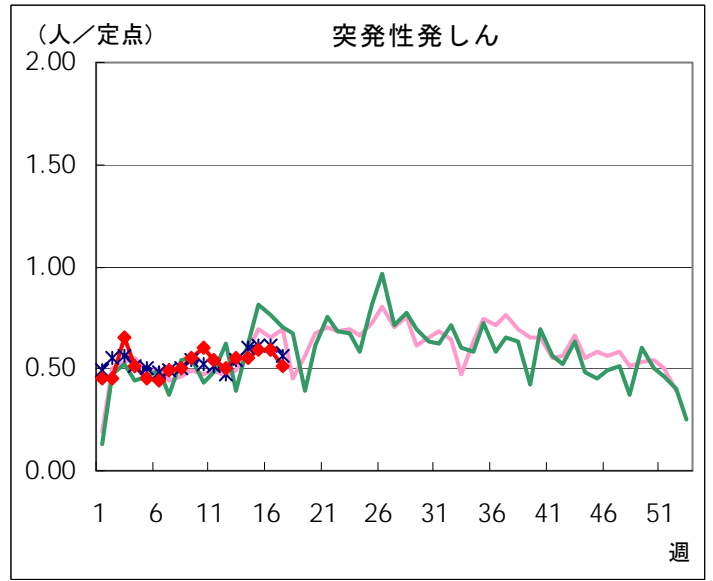
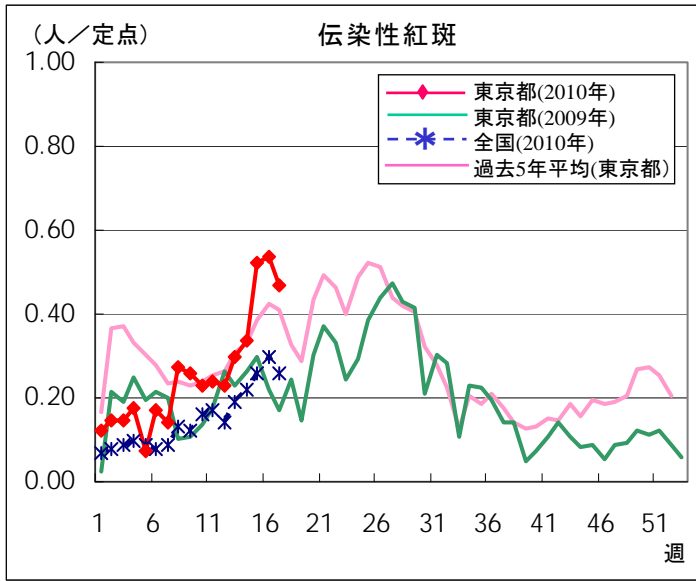
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.33	0.33					
中央区			2.00	10.33	4.00			0.33		
みなと		0.33	1.83	9.00	1.17	0.33	0.67	0.67	0.17	0.67
新宿区			0.33	3.67				0.17		
文京			0.33	6.33	3.00		0.33			
台東		0.33	2.67	11.67	0.33	1.00		1.00		
墨田区		0.33	1.00	2.67	0.67	0.33	1.00	1.33		
江東区			1.50	23.50	1.75	1.25	0.25	1.25		
品川区		0.80	2.00	11.00	3.20	0.60		1.20		0.60
目黒区			0.67	6.33				0.33		0.33
大田区		2.56	1.44	14.89	2.44	0.44	0.22	0.33		0.44
世田谷			1.13	8.88	1.13	0.38		0.25		0.13
渋谷区				5.25	1.50	0.50		1.00		
中野区	0.17		2.50	9.33		1.00	1.67	0.17		
杉並			0.67	10.00	0.50	0.50		0.33		
池袋	0.25		0.25	5.50	1.00		0.25			
北区			1.00	5.50	1.25		0.50	0.50		
荒川区			1.00	11.00	0.50		0.50			1.50
板橋区			0.17	2.17	0.67	0.67	0.17	0.17	0.17	0.17
練馬区	0.20		2.40	6.20	2.00	1.20		1.00		0.60
足立			5.00	4.75	2.00	0.50	2.50	0.25		
葛飾区			1.00	9.25	2.50	0.25	1.75	0.75		0.25
江戸川			4.00	17.75	2.75	1.75	2.25	1.00	0.50	
八王子市		0.25	10.25	23.00	3.25		1.50	2.00		0.50
西多摩			1.60	6.20	0.60		0.20			
南多摩			2.00	9.75	2.75		0.25	0.75		0.50
町田			6.25	15.50	4.00	1.75	0.25	0.50		0.25
多摩立川			0.17	3.00	0.67	0.17	0.33			0.17
多摩府中	0.10	0.10	1.50	4.70	2.30		0.20	0.40		
多摩小平		0.33	4.00	15.50	2.67	0.33	0.50	0.83	0.17	0.50
島しょ	1.00				1.00					
東京都	0.03	0.24	1.88	8.96	1.62	0.43	0.47	0.52	0.03	0.21

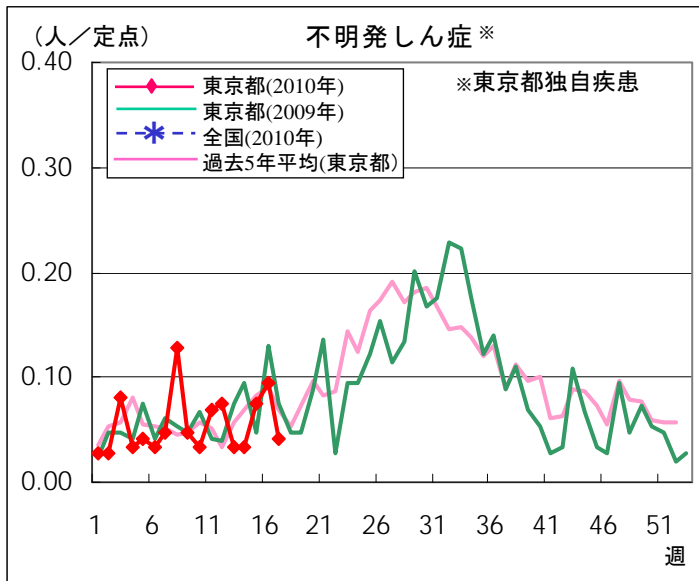
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1.00
みなと	0.50			0.38		
新宿区	0.17					
文京						3.00
台東				0.40		
墨田区	0.67					
江東区	1.25					1.00
品川区	0.60	0.20		0.11		
目黒区						1.00
大田区	0.33			0.29		
世田谷	1.25			0.06		1.00
渋谷区						
中野区		0.17		0.22		1.00
杉並	0.33					2.00
池袋	1.50					
北区	0.75					
荒川区				0.25		1.00
板橋区						
練馬区	1.20		0.20	0.25		
足立	0.75			0.22	0.50	0.50
葛飾区	2.25	0.25				
江戸川	2.00					1.00
八王子市	1.25	0.50				2.00
西多摩	0.20					
南多摩	0.75			0.11		
町田	2.25			0.33		
多摩立川	0.50					
多摩府中	0.50			0.13		0.50
多摩小平	0.67	0.17		0.07		1.00
島しょ						
東京都	0.65	0.04	0.01	0.10	0.03	0.57

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年17週現在

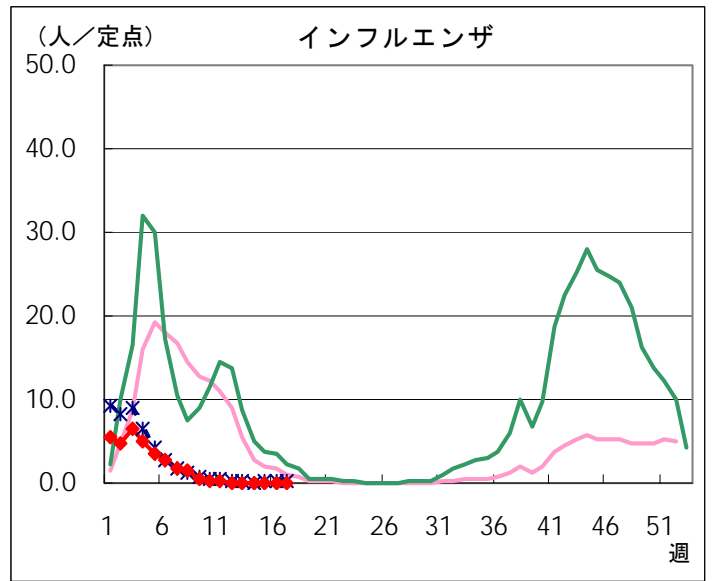
◆ 小児科定点



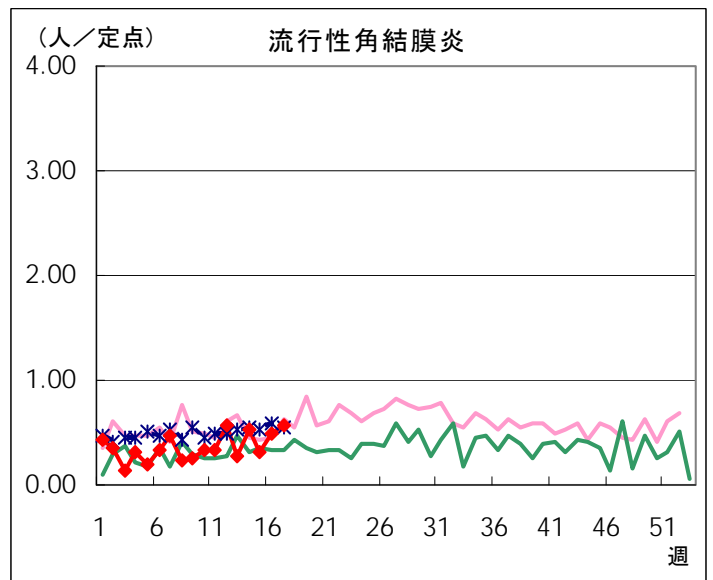
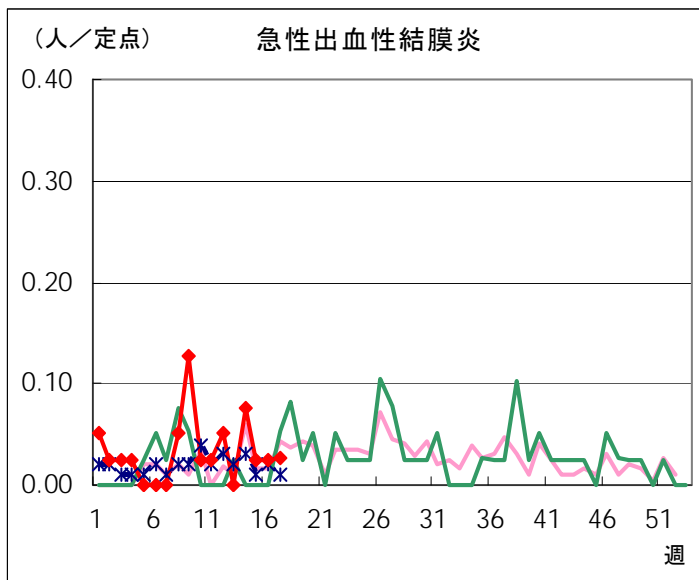




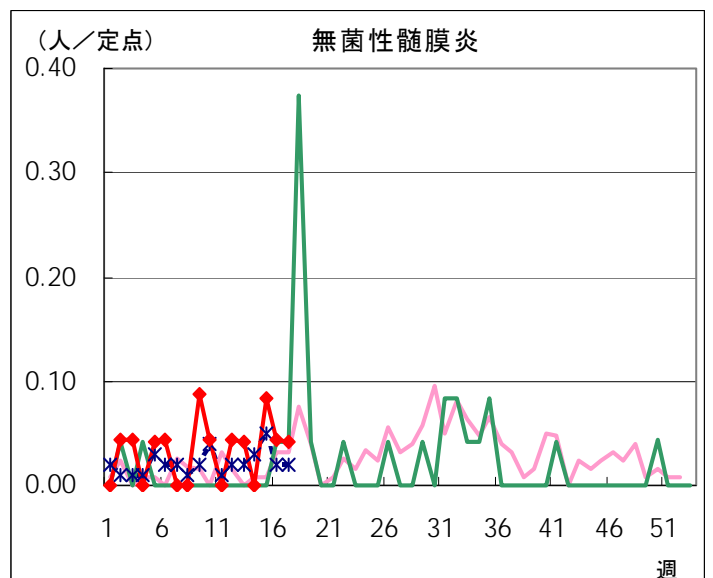
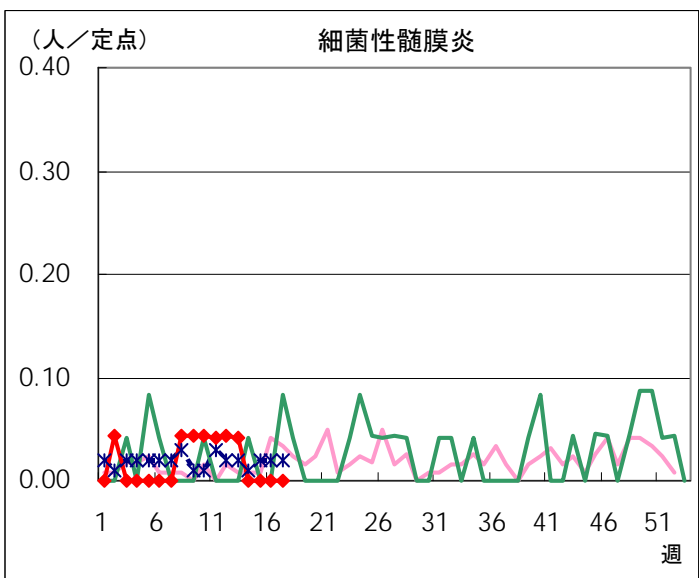
◆ インフルエンザ定点

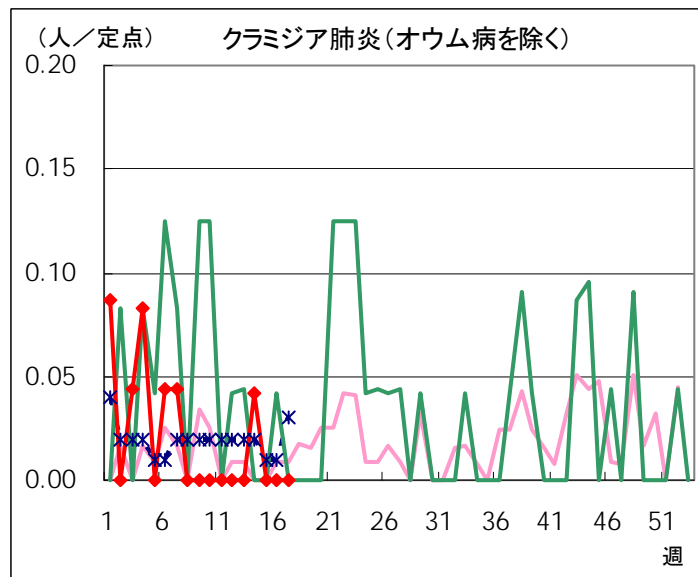
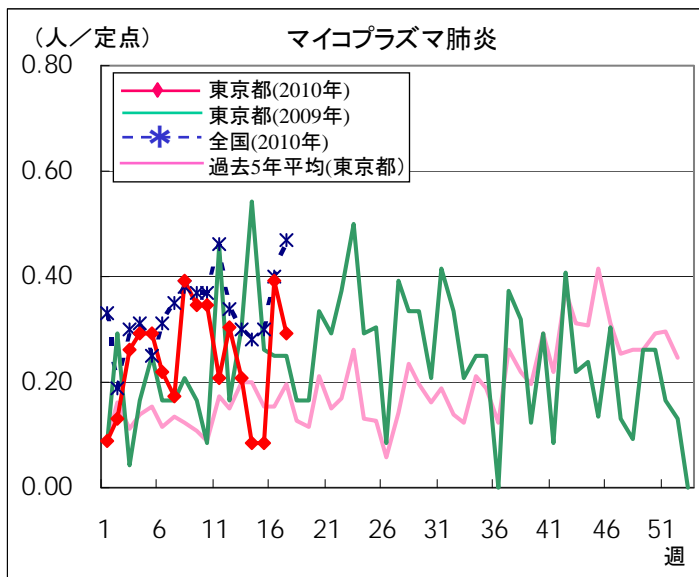


◆ 眼科定点

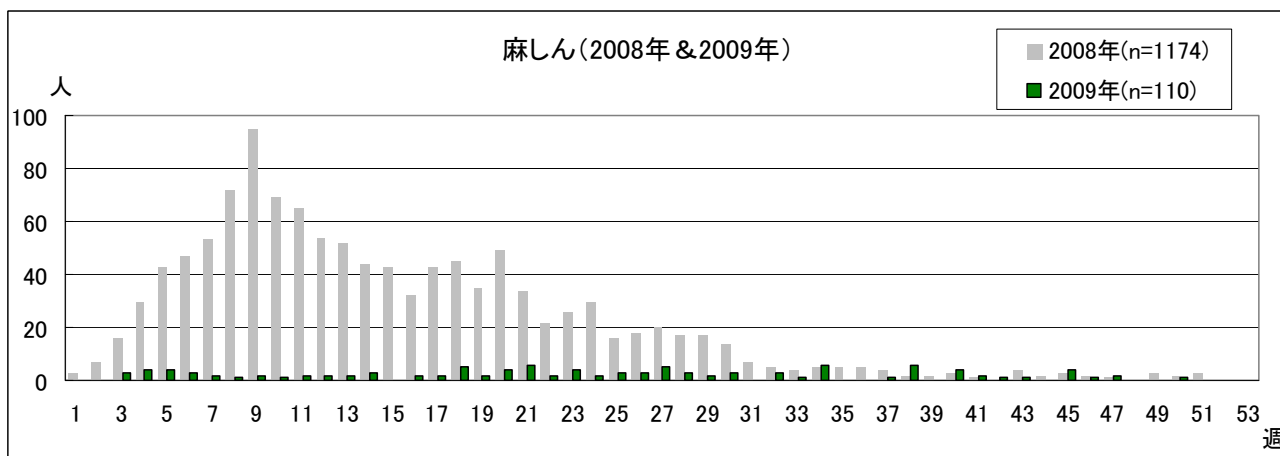
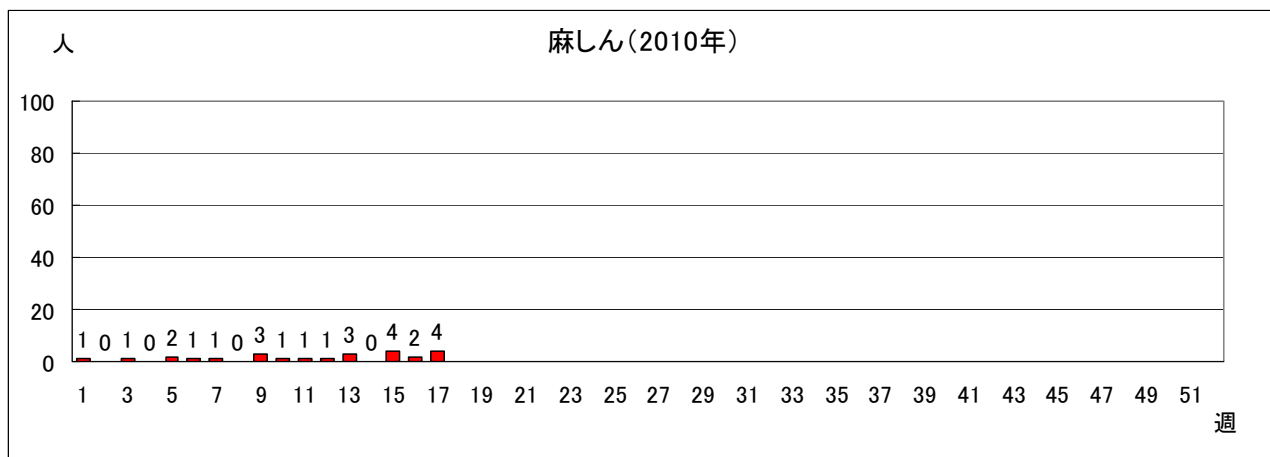


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年17週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/14	急性肺炎	9M	咽頭拭い液	RSウイルス	遺伝子
4/15	伝染性単核球症	20	咽頭拭い液	EBウイルス	
4/16	咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/17	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/17	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス	
4/19	不明発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/19	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス	
4/19	急性咽頭炎	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトメタニューモウイルス	
4/19	肺炎・胃腸炎	1	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/20	マイコプラズマ肺炎	4	鼻汁	ライノウイルス	
4/21	咽頭炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/21	肺炎	10M	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス	
4/21	耳下腺炎	3	咽頭拭い液	EBウイルス	
4/22	アデノウイルス感染症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
4/22	急性気管支炎	7	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/22	流行性耳下腺炎	1	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
4/22	不明発しん・肺炎	1	記載なし	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/23	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス	
4/23	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
16週	0	0	0	1
今シーズン累計**	1	0	9	727

*1：新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

*2：2009-2010シーズンの開始は第36週(8月31日～9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年							
		9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週
ウイルス	アデノウイルス	2	4	7		4	1	10	3
	ライノウイルス	1	3	6	2			4	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス		1	1	2		1		2
	単純ヘルペスウイルス	2			3	1		2	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1	2				
	ヘルペスウイルス6/7	3	1	4	3	4	2	2	4
	EBウイルス		2	2	3	3	1	4	2
	サイトメガロウイルス			1			1		
	ムンプスウイルス	1	1	1		1	6	5	1
	麻疹ウイルス				1				
	風疹ウイルス				1				
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	3	2	5	2	4	1		2
	ノロウイルス		1				1	1	
	ロタウイルス	1	1	2	2				
	インフルエンザウイルスAH1								
インフルエンザウイルスAH3									
インフルエンザウイルスB	1	2	2	2					
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	6	6	1					1	
デングウイルス(抗体を含む)			1						
その他のウイルス					1		3	6	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		4				1		
	その他の細菌						1		
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年9週～2010年16週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	33	23	52	27	17	3	1	4		3		22	17	2	1		123	
ウイルス	アデノウイルス	2	8	10				3				2	1				5	
	ライノウイルス		2	9	1		2					1		1			5	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		1	1						2		1						2
	単純ヘルペスウイルス								1									7
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			2
	ヘルペスウイルス6/7	1	1							2		10						9
	EBウイルス		2			1						1	3					10
	サイトメガロウイルス			1														1
	ムンプスウイルス					2								13				1
	麻疹しんウイルス											1						
	風しんウイルス																1	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		3	16														
	ノロウイルス				2													1
	ロタウイルス				5													1
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB	7																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	14																	
デングウイルス(抗体を含む)																	1	
その他のウイルス		1	8														1	
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		4					1										
その他の細菌							1											
その他の病原体																		